

イメージキャラクター「火まもり君」の新ポーズを制作

郡山地方広域消防組合消防本部

新型コロナウイルス感染症の感染予防や熱中症予防などに関する広報に活用するために、郡山地方広域消防組合イメージキャラクター「火まもり君」の新ポーズを制作しました。

今後とも幅広い年齢層への広報を積極的に行い、地域住民と共に、より安全な社会を目指してまいります。



マスクをしている



手を洗っている



暑そうにしている



水上バイクに乗ってる

国際消防救助隊・埼玉県警察機動隊合同訓練

朝霞地区一部事務組合 埼玉県南西部消防本部

埼玉県南西部消防本部では、2月27日（木）、新座消防署訓練場において、埼玉県警察機動隊と合同訓練を実施しました。

本訓練は、当消防本部から国際消防救助隊に登録されている隊員及び救急救命士が、埼玉県警察機動隊と連携し、CSRM（狭隘空間救助医療）の手技習得をはじめ、救助チーム医療班の役割を理解するための実用的な訓練となりました。



消防通信 望楼 ぼうろう

萩田帆風さんを「一日消防長」に委嘱し火災予防広報

磐田市消防本部

磐田市消防本部では、春季全国火災予防運動に併せ、2月27日（木）に、磐田市出身タレント萩田帆風さんを、「一日消防長」に任命し、火災予防の呼びかけを行いました。

委嘱を受けた萩田さんは、磐田市消防キャラクターべっくんと磐田市キャラクターしっぺいととともに、市内にあるヤマハスタジアムなどを背景に、今後市HP等で配信予定の火災予防を啓発する動画を撮影しました。

萩田さんは、「火事をなくすには、一人ひとりの心がけが大切です。皆さん火の用心を心がけてください。」と市民に対し呼びかけました。



緊急消防援助隊等のハイブリッド型受援訓練を実施

和歌山市消防局

近年、大型台風や停滞性の線状降水帯の暴風雨等による被害が全国各地で発生し、緊急消防援助隊の応援要請が続発されていることを受け、当局管内で同時多発的に土砂・風水害が発生していることを想定したハイブリッド型受援訓練を実施しました。

本訓練は、当局職員110名が参加し、消防警備本部や方面隊本部の設置運用訓練、消防活動訓練、119番通報輻輳訓練、緊急消防援助隊等受援訓練を7つの訓練会場で同時に行いました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】